

企業概要

- 社名：株式会社 オファサポート（宮崎県） <http://ofa-krsc.com/head/index.html>
- 従業員数：180人 ■ 資本金：10百万円 ■ 売上高：6.2億
- 事業内容：自動車教習所、介護施設の運営 ■ 知的財産：特許1、商標12



相談のきっかけ

AI型自動車運転評価システム「S.D.A.P.®」

自動車運転技能評価システムの早期事業化

当社では、長年に渡り自動車教習所、さらにリハビリ介護施設を運営してきた企業経験を踏まえ、産学連携の取組みにより、自動車運転技能評価システム（SDAP）を開発した。しかし、この領域ではビジネスモデルが乱立しており、当社としては高齢者向けサービス、教習生/企業向けサービスをターゲットにして、事業化を早期に実現したいと考えている。

プロトタイプから量産化モデルへ

自動車運転技能評価システムのプロトタイプは完成済みであるが、量産化モデルや関連システム構築の開発のスピードアップが必要となっている。そのため、ビジネスモデルの整理、知財の取得、キャッシュポイント(収益源)の確認、自社開発またはアライアンスにより取り組む部分の区分け等について検討を行う必要があり、これらについて支援を受けたいと考えた。

課題と支援の内容

課題	支援のポイントと活用した専門家
ビジネスモデルの策定	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者向けサービス、教習生・企業向けサービスをターゲットとして、SDAPを事業化する場合のビジネスモデルの策定支援を行う。 <p>中小企業診断士</p>
SDAPの機能・構成の確認と技術アライアンス	<ul style="list-style-type: none"> 技術マップ作成と事業者ポジショニングマップの作成支援を行う。 新規構成部分については知財化検討すると共に、ノウハウ管理についても支援を行う。 技術アライアンスの検討とアライアンス先との契約支援を行う。 <p>中小企業診断士、弁護士、営業秘密アドバイザー、弁理士</p>
ビジネスモデルにそったアクションプランの策定	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルの策定にそって、優先順位を定める。この順位にしたがって、必要な技術と開発時期の検討を行う。 <p>中小企業診断士</p>

支援を通じてできたこと

項目	支援成果
ビジネスモデル整理	<ul style="list-style-type: none"> 個人、法人、教習所向けについて、それぞれビジネスモデルキャンバスの作成ができ、ビジネスモデルを策定することができた。
SDPAの機能・構成の確認と技術アライアンス	<ul style="list-style-type: none"> キャッシュポイントについて、収益化ポイントのシフトも含めて整理できた。 特許出願については、ビジネスモデル特許も含めて検討を行い、商標対策についても検討できた。 工程別に、アライアンス先を検討できた。
アクションプラン策定	<ul style="list-style-type: none"> 戦略仮説・コンセプトの実効性検証を行うことにより、収益性の高いアクションプランを策定できた。 PR戦略についても、福岡拠点の専門家にアドバイスをもらいつつ検討、整理できた。

社長の支援成果についてのコメント

重点支援開始後に、新連携支援事業の補助事業者に採択が決まるなど状況が変わる中で、状況に応じた支援をいただき感謝しております。新連携支援事業での方向性が定まり、今後、知財的な補強も必要となりますので、今後とも宜しくお願い致します。

リーダー： 中谷豪太（中小企業診断士）
 支援担当者： 杉本準（宮崎県知財総合支援窓口）